

令和 5 年 度

仙 台 市 水 道 事 業 会 計

決 算 説 明 資 料

- 1 決 算 の 概 況
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予 算 決 算 比 較 表
- 4 建 設 改 良 事 業 の 概 要

仙 台 市 水 道 局

1. 決算の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業基本計画（令和 2 年度～令和 11 年度）」と、その実施計画に当たる「仙台市水道事業中期経営計画（令和 2 年度～令和 6 年度）」に基づき、「水道システムの最適化」、「持続可能な経営」、「関係者との連携強化」に取り組みながら、お客さまが実感できる良好な水質の実現と水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が 1 億 1,977 万 4 千立方メートル、前年度比 33 万 3 千立方メートル（0.3%）減、年間有収水量が 1 億 1,272 万 1 千立方メートル、前年度比 32 万 4 千立方メートル（0.3%）減となり、有収率は前年度と同率の 94.1%となりました。

経営面におきましては、AI 技術を用いた管路の漏水履歴や埋設環境等の因果関係の分析、劣化予測による、将来リスクや長期的な更新需要の予測精度向上に取り組むとともに、老朽化した管路の更新、水需要に合わせた施設の再構築など、経営基盤の強化に向け、アセットマネジメントの取り組みを進めてまいりました。

建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、配水支管の更新工事などを行い、事業費 85 億 7 千 7 百万円を支出し、配水管延べ 34,647 メートルを布設しました。また、施設整備事業では、配水施設の耐震補強工事や非常用自家発電設備更新工事等の災害対策関連事業に加え、中原水系苦地沈砂池油分計設置工事等の安全対策関連事業などを行ったほか、塩竈市との共同浄水場整備のための基本設計業務を委託するなど、事業費 28 億 6 千 7 百万円を支出しました。

財政状況につきましては、収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）において、総収益 277 億 3 千 9 百万円に対し、総費用 235 億 7 千 5 百万円で、差引 41 億 6 千 4 百万円の純利益となりました。

以上が決算の概況ですが、今後は、給水人口が減少局面を迎え、水需要の更なる縮小が見込まれる中、拡張期に集中的に整備してきた多くの施設が更新時期を迎え、建設改良費の増加が見込まれるほか、諸物価の高騰の影響など事業環境はさらに厳しさを増すことが予想されます。引き続き、計画的かつ効率的な事業運営に努め、持続可能な経営基盤の強化とお客様サービスの向上を図り、安全で良質な水道水を安定的に供給していくことを通じて、一層信頼され、地域社会の発展に貢献できる水道事業の構築を目指してまいります。

2. 事業実績表

区 分 \ 年 度	単 位	令和5年度 (E)	令和4年度 (F)	対前年度比較	
				増減(△減) (E - F)	比率 (E/F)%
計画給水区域内人口 (A)	人	1,064,440	1,066,234	△ 1,794	99.8
給水人口 (B)	人	1,061,787	1,063,510	△ 1,723	99.8
年間総配水量 (C)	m ³	119,774,038	120,106,583	△ 332,545	99.7
(仙 台 市 配 水 量)	m ³	(115,221,329)	(115,740,637)	(△ 519,308)	(99.6)
(他 市 町 分 水 量)	m ³	(4,552,709)	(4,365,946)	(186,763)	(104.3)
配水能力	m ³ /日	406,170	406,470	△ 300	99.9
一日平均配水量	m ³	327,251	329,059	△ 1,808	99.5
一日最大配水量	m ³	343,998	352,838	△ 8,840	97.5
使用給水栓数	栓	492,141	486,338	5,803	101.2
年間有効水量	m ³	115,491,534	115,804,720	△ 313,186	99.7
年間有収水量 (D)	m ³	112,721,483	113,045,539	△ 324,056	99.7
配水管延長	km	3,542	3,538	4	100.1
職 員 数 (管 理 者 除 く)	人	403	405	△ 2	99.5
普 及 率 (B/A)	%	99.8	99.7	0.1	-
有 収 率 (D/C)	%	94.1	94.1	0.0	-

3. 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	令 和 5 年 度 予 算 額					令 和 5 年 度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 (△ 減)	流 用 増 減 額 (△ 減)	繰 越 額	合 計 (A)		
水道事業収益	30,220,300	197,000	0	0	30,417,300	30,306,729	△ 110,571
営業収益	27,277,311	△ 77,000	0	0	27,200,311	27,138,021	△ 62,290
給水収益	25,947,673	△ 83,000	0	0	25,864,673	25,839,900	△ 24,773
受託工事収益	114,345	1,000	0	0	115,345	82,630	△ 32,715
その他営業収益	1,215,293	5,000	0	0	1,220,293	1,215,491	△ 4,802
営業外収益	2,939,764	274,000	0	0	3,213,764	3,161,587	△ 52,177
受取利息	6,160	0	0	0	6,160	5,470	△ 690
不動産賃貸料	36,476	2,000	0	0	38,476	38,785	309
水道加入金	1,226,193	144,000	0	0	1,370,193	1,305,538	△ 64,655
他会計補助金	330,447	0	0	0	330,447	330,446	△ 1
長期前受金戻入	1,312,932	0	0	0	1,312,932	1,316,106	3,174
雑収益	27,556	128,000	0	0	155,556	165,242	9,686
特別利益	3,225	0	0	0	3,225	7,121	3,896
固定資産売却益	1	0	0	0	1	0	△ 1
過年度損益修正益	3,224	0	0	0	3,224	7,121	3,897
水道事業費用	27,300,882	△ 633,000	0	4,240	26,672,122	25,125,404	△ 1,546,718
営業費用	26,102,106	△ 572,000	△ 17,032	4,240	25,517,314	24,000,738	△ 1,516,576
人件費	3,210,904	0	0	0	3,210,904	3,094,217	△ 116,687
物品費	481,263	△ 57,600	0	0	423,663	346,720	△ 76,943
経費	8,536,925	△ 493,400	0	4,240	8,047,765	7,137,354	△ 910,411
受水費	5,026,112	0	△ 17,032	0	5,009,080	4,879,329	△ 129,751
減価償却費	8,419,261	0	0	0	8,419,261	8,298,511	△ 120,750
資産減耗費	427,641	△ 21,000	0	0	406,641	244,607	△ 162,034
営業外費用	1,125,976	△ 77,000	17,032	0	1,066,008	1,065,905	△ 103
支払利息	616,005	△ 45,000	△ 2,900	0	568,105	568,039	△ 66
消費税及び	505,971	△ 32,000	△ 61,411	0	412,560	412,560	0
地方消費税							
雑支出	4,000	0	81,343	0	85,343	85,306	△ 37
特別損失	42,800	16,000	0	0	58,800	58,761	△ 39
過年度損益修正損	42,800	16,000	△ 541	0	58,259	58,222	△ 37
固定資産売却損	0	0	481	0	481	480	△ 1
その他特別損失	0	0	60	0	60	59	△ 1
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000
当年度純損益(税込み)	2,919,418	830,000	—	△ 4,240	3,745,178	5,181,325	1,436,147
当年度純損益(税抜き)	2,141,267	741,714	—	△ 3,855	2,879,126	4,163,820	1,284,694
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	0	0	—	—	0	0	—
その他 未処分利益剰余金変動額	0	4,038,448	—	—	4,038,448	4,038,448	—
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	2,141,267	4,780,162	—	△ 3,855	6,917,574	8,202,268	1,284,694

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金、その他未処分利益剰余金変動額及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

※ その他未処分利益剰余金変動額は、建設改良積立金の使用によって発生する未処分利益剰余金の額である。

(資本的収支)

(単位：千円)

区分 科目	令和5年度予算額					令和5年度 決算額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	増減額 (△減) (B)+(C)-(A)
	当初予算額	補正予算額 (△減)	流用増減額	繰越額	合計 (A)			
水道事業資本的収入	6,923,112	△ 538,000	0	1,784,000	8,169,112	4,889,568	2,248,925	△1,030,619
企業債	5,153,000	△ 434,000	0	1,784,000	6,503,000	3,509,000	1,926,000	△1,068,000
固定資産売却代金	7,800	0	0	0	7,800	7,320	0	△ 480
出資金	1,068,987	57,000	0	0	1,125,987	941,553	161,814	△ 22,620
国庫補助金	46,955	21,000	0	0	67,955	17,551	50,675	271
開発負担金	309,742	△ 104,000	0	0	205,742	207,104	0	1,362
負担金	307,911	△ 71,000	0	0	236,911	181,757	110,436	55,282
その他資本的収入	28,717	△ 7,000	0	0	21,717	25,283	0	3,566
水道事業資本的支出	22,254,796	△1,503,000	0	4,342,650	25,094,446	17,824,990	6,148,801	△1,120,655
建設改良費	16,285,273	△1,383,000	0	4,342,650	19,244,923	12,005,512	6,148,801	△1,090,610
配水管整備事業費	11,062,768	△ 884,000	0	3,443,428	13,622,196	8,576,581	4,166,941	△ 878,674
施設整備事業費	4,137,580	△ 390,000	0	754,072	4,501,652	2,866,521	1,470,351	△ 164,780
受託等工事費	1,084,925	△ 109,000	0	145,150	1,121,075	562,410	511,509	△ 47,156
企業債償還金	5,939,523	△ 120,000	0	0	5,819,523	5,819,478	0	△ 45
予備費	30,000	0	0	0	30,000	0	0	△ 30,000
差引	△ 15,331,684	965,000	0	△2,558,650	△16,925,334	△12,935,422	△3,899,876	90,036
補てん財源	21,909,266	627,444	0	2,554,795	25,091,505	22,116,513	3,899,876	924,884
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	1,394,023	△ 114,270	0	394,785	1,674,538	1,016,305	558,982	△ 99,251
損益勘定留保資金	7,449,584	0	0	2,163,865	9,613,449	6,011,996	3,340,894	△ 260,559
建設改良積立金	0	4,038,448	0	0	4,038,448	4,038,448	0	0
当年度純損益	2,141,267	741,714	0	△ 3,855	2,879,126	4,163,820	0	1,284,694
前年度繰越金	10,924,392	△4,038,448	0	0	6,885,944	6,885,944	0	0
当年度末資金剰余額	6,577,582	1,592,444	0	△ 3,855	8,166,171	9,181,091	0	1,014,920

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円，%)

資金不足額 (A)	事業規模(※) (B)	資金不足比率 (A)/(B)
0	24,612,135	-

※事業規模＝営業収益－受託工事収益（消費税及び地方消費税抜き）

○未処分利益剰余金の処分（案）について

未処分利益剰余金8,202,268千円については、4,038,448千円を資本金に組み入れ、4,163,820千円を建設改良積立金に積み立てる。

4. 建設改良事業の概要

(単位：千円)

事業名	令和5年度 事業費	主たる事業
配水管整備事業	8,576,581	<p>【管路の更新・新設】</p> <p>基幹管路更新 ・加茂配水幹線(野村字新馬場屋敷地内) ほか</p> <p>基幹管路新設 ・桜ヶ丘一丁目地内配水本管 ・郷六字龍沢地内生瀬橋添架管配水本管</p> <p>配水支管更新 ・長町南三丁目地内 ・扇町四丁目地内 ほか</p> <p>配水支管新設 ・向陽台二丁目地内 ほか</p> <p style="text-align: right;">総整備延長 34,647.3 m</p>
施設整備事業	2,866,521	<p>【災害対策関連】</p> <p>施設耐震化 ・青野木配水所増設及び耐震補強工事</p> <p>配水機能強化 ・配水ブロック拡充再編関連工事(越路・七北田地区)</p> <p>長期停電対策 ・非常用自家発電設備更新工事(湯元送水ポンプ場)</p> <p>災害時給水機能拡充 ・災害時給水栓設置工事(指定避難所 11箇所)</p> <p>【安全対策関連】</p> <p>・中原水系苦地沈砂池油分計設置工事</p> <p>【共同浄水場整備関連】</p> <p>・仙台市・塩竈市共同浄水場他基本設計等業務委託</p>
受託等工事	562,410	<p>【配水管等移設工事】</p> <p>・富沢三丁目地内配水本支管(熊野宮橋添架管)移設工事 ・荒巻第一配水幹線(八幡五丁目地内)移設工事 ・国道45号電線共同溝事業に伴う配水支管移設工事</p>
計	12,005,512	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。